

令和8年第1回定例会

一 般 質 問

古殿町議会

令和8年第1回定例会一般質問通告書順

日付	順 番	議 員 名	党 名
3 月 17 日	1	鈴 木 隆	無 所 属
	2	根 本 重 一	無 所 属
	3	野 崎 喜 彦	無 所 属
	4	岡 部 淳 一	日 本 共 産 党
	5	松 崎 法 通	無 所 属

番号	質問者	質問事項	要 旨
1	3 番 鈴木 隆	<p>1. 令和8年度主要事業を問う (町 長)</p> <p>2. 町内受託団体に対する業務評価と委託費用の考えについて (町 長)</p>	<p>(1) 広報事業「町ホームページ更新業務」は町ホームページリニューアルを目的とするものと思うが、従来の内容に対してどのように進化させるのか。</p> <p>(2) 公共交通事業「コミュニティタクシー運行事業」は前年度事業名「デマンドバス運行事業」に代わるものと理解しているが、名称変更に至る経緯と、その内容はどのようなか。</p> <p>(3) 子ども子育て支援事業「妊婦にやさしい遠方出産支援事業」は少子化対策に資するものと思うが、予算枠に達した場合、追加補正を行う考えはあるか。</p> <p>(4) 交流人口拡大事業である「フルドノタイム」はふくしまDC（デスティネーション・キャンペーン）に重なる時期に開催され、わが町をPRする絶好の機会であるが、その情報拡散手法はどのようなか。</p> <p>(5) 交流人口拡大事業の「各種イベント参加」とは具体的に何か。</p> <p>(6) 道の駅ふるどの拡張事業「拡張工事」は最重要なる事業の一つと認識しているが、本年度の工事進捗が新年度工事に及ぼす影響はあるのか。</p> <p>(7) 道の駅ふるどの拡張事業の一環として、先般、飲食テナントの公募をされたが、一方、町内における飲食店減少が危惧されている。 育成店舗「チャレンジショップ」が必須と考えるが、そのようなスペースの検討をしているか。</p> <p>(8) 簡易水道事業「配水管布設替」は町民福祉に資する重要な事業であると認識しているが、先般、老朽化が起因と思われる町水道管破裂事故に伴う4日間にわたる断水が発生した。 同様の事故を防ぐため、老朽管路の把握状況と今後の対応は。</p> <p>(1) 町が委託している受託団体は何団体あるか。</p> <p>(2) 各受託団体の仕事量に対して委託費決定の根拠はどのようなか。</p> <p>(3) 委託費用を改定する考えはあるのか。</p>

番号	質問者	質問事項	要 旨
2	1 番 根本 重一	1. 少子化に伴う義務教育環境整備について (町長・教育長)	(1) 今後10年程度を見据えた児童生徒数の推計は。 (2) 児童生徒数の減少を踏まえた教育環境整備の方針は。 (3) 小中一貫教育や、義務教育学校導入の可能性について、どのように考えているか。 (4) ICT機器やデジタル教材の整備状況と今後の更新計画は。 (5) 中学校部活動の地域移行や合同部活動の現状および今後の取組は。
		2. 高齢者支援の「共助」の考え方について (町 長)	(1) 高齢者のみ世帯や一人暮らし高齢者の増加という現状を、どのように分析し、課題認識しているか。 (2) 高齢者支援における「自助・共助・公助」の役割分担について、「共助」の基本方針は何か。 (3) 買い物や通院などの移動支援を地域で支え合う仕組みづくりの考えはあるか。 (4) ゴミ出しや除雪、軽微な修繕など日常生活支援を担う「共助」の仕組みをどのように構築していくか。 (5) 「共助」活動を担う人材の確保および育成のための支援策はあるか。
3	4 番 野崎 喜彦	1. 公共用地の譲渡計画と方向性について (町 長)	(1) 公共の施設運営で、土地の借り受けにより運営している物件で主なものとその総数は。 (2) 旧大原小跡地の譲渡(売買)はどのような手続きにより進められたのか。その結果は。 (3) イセ食品跡地の譲渡にあっては、今後どう進められるのか。 (4) 今後、公有地や施設で譲渡を検討しているところはあるのか。 (5) 企業誘致を目的とした用地確保の計画は。

番号	質問者	質問事項	要 旨
3	4 番 野崎 喜彦	2. 「みんなが元気で いられる活気ある 町づくり」に向け た基本理念を問う (町 長)	(1) 新たに示された公共交通事業「コミュニティタクシー運行事業」とはどのような形態を目指す事業なのか。 (2) 令和9年度に完成を目指す「道の駅ふるどの拡張事業」における財源確保の見通しと、新しい道の駅建設事業で独創的な取組といえるものは何か。 (3) 交流人口拡大の目玉事業である「フルドノタイム」の成果・実績は、今後の町づくりにどう生かされるのか。
4	7 番 岡部 淳一	1. 当初予算編成における基本的な考え方 (町 長)	(1) 今年度の予算編成において主眼とした基本的な考え方は何か。 (2) 予算編成上、収支のバランスで問題となった点はあったのか。 (3) 新規事業で特に勘案したことは何か。 (4) 人口減少、少子高齢化対策につながると施策した事業は何か。 (5) 今後のまちづくりに絶対欠かせない観点をどう考えているのか。
		2. 古殿町における子ども子育て支援の在り方 (町 長)	(1) 子ども子育て支援としてこの事業で求めていることは何か。 (2) 1、2期を通じて、子ども子育て支援は一定の成果が得られているのか。 (3) これまで取り組んできた事業数および今年度から取り組む事業は。 (4) 第3期事業計画と今年度主要事業の関連性は。 (5) 今後取り組むとしている事業の方向性は出ているのか。
		3. 町内における持続的 環境整備の現状と方向性 (町 長)	(1) 町内にある公園などの施設および周辺管理に管理計画はあるのか。 (2) 町が管理している公共施設周辺の樹木および環境維持にどう対処しているのか。 (3) 上松川・竹貫地区川沿いの桜並木も町おこしに大きく貢献している。樹木管理に適切な対処をしているか。 (4) 今後の町内全域に関する環境整備の基本的な考え方は。

番号	質問者	質問事項	要 旨
5	9 番 松崎 法通	1. 来年度事業の内容について (町長・教育長)	<p>(1) 日本人が人手不足の中、地域おこし協力隊の隊員確保は大変と思うが、その隊員にもお願いをしたいふるさと納税業務ですが、返礼品の拡充などはどのように考えているのか。</p> <p>(2) コミュニティタクシー運行事業はどのような内容なのか。</p> <p>(3) G I G Aスクールタブレット更新事業はタブレットの耐用年数が過ぎた訳か、それとも使用ソフトに問題があるのか、またリモートワークなどに対応できる教育の一環と思うが、子供たちの習熟度はどうか。</p>
		2. 基金として購入した債権の今後の在り方は (町 長)	<p>(1) 今後も資金に余裕があれば、債券の購入を考えているのか。</p> <p>(2) 大きな事業などで資金需要が旺盛になった場合、償還期前でも購入した債権の一部を売却することもあるのか。</p> <p>(3) これまでの多額の基金をどのように活用する計画か。</p>